

## 児童相談所と施設等をつなぐ 情報共有や入所マッチングの新たな仕組みを構築したい！

### 課題



- 児童相談所と、入所措置先である施設等の間で、施設における児童定員の空き情報を「タイムリーに見える化」した上で、受け入れ可能な施設と入所を必要とする児童とのマッチングを行う調整の仕組みを構築したい。

### 背景

#### 【児童の施設入所措置の現状】

- 児童相談所は、児童の施設入所の措置を行う際、施設から月 2 回共有される児童定員の空き情報を参考に、各施設に個別に入所依頼を行っている。
- しかし、児童相談所の窓口が一本化されておらず、複数の児童相談所が同時に各施設に入所依頼をかけるため、施設側は、入所させるべき児童の優先度合を慎重に判断しなければならないなど、入所依頼から決定までのプロセスが煩雑なものとなっている。
- また、児童相談所も、入所施設が決定するまで、多くの施設に依頼をかけることとなり、入所措置までに時間を要してしまう。

### 現場からの コメント



- 情報共有やマッチング調整の仕組みの提案については、スクラッチ開発ではなく、既存ソフトやツールの活用を想定しています。
- システム構築とあわせて、入所に至るまでの現在のフローや手順などについて見直しを検討していきます。

### 現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

福祉局子供・子育て支援部

都内に11か所ある都立児童相談所の運営などを所管